

めでたく満100歳

佐藤 キヨノさん(南トロミ)

細川 七郎さん(亀谷)

齋藤 本さん(根崎)



この世に生を受けて一世紀。

7月10日に佐藤キヨノさん(南トロミ)、7月11日に細川七郎さん(亀谷)、7月25日に齋藤本さん(根崎)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。

佐藤さんは若い頃、ゲートボールやカラオケ、温泉旅行を楽しんだそうです。細川さんの長寿の秘訣は、「病気をしないこと」と「ゲートボールをして体を動かすこと」、齋藤さんは「3食食べること」と「規則正しい生活をする事」だそうです。

皆さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



佐藤さん



細川さん



齋藤さん

市内を彩る花苗の寄付

花いっぱい二本松



7月15日、湯川村の(株)渡部園芸・渡部貞雄社長より日々草やマリーゴールド、ペコニアなどの花苗約5,000ポットが寄付されました。平成24年から寄付され、贈られた苗は約10万ポットを超えます。美しい花々は、安達ヶ原ふるさと村や岳温泉交流広場などに植栽されています。



2021年霞ヶ城公園菊花展起工式

満開の菊花を愛でるために



7月21日、霞ヶ城公園菊花展会場の起工式が行われました。会場となる霞ヶ城公園三ノ丸広場では、菊花品評大会に出品された菊が飾られます。また、箕輪門周辺、少年隊群像、洗心亭など霞ヶ城公園のさまざまな場所に菊が飾られ、公園を訪れた人々を素晴らしい菊が魅了します。(詳細は25ページ)



二本松市岳温泉交流広場竣工式

あだたら高原に憩いの広場がオープン



岳温泉ヒマラヤ大通りに新たな交流の拠点として、「岳温泉交流広場」が整備され、7月17日に竣工式が行われました。この広場は、イベントスペースや芝生広場を備えており、イベント開催にも適した施設となっています。9月下旬以降には、愛称発表のセレモニーを含めたイベントの開催も予定しています。



二本松少年隊顕彰祭・墓前祭

「郷土愛」ふるさとのために

7月28日、幕末の戊辰戦争、郷土を守るために戦い、若い命を散らした「二本松少年隊」をしのび、顕彰祭が行われました。コロナの影響で2年ぶりの開催となった顕彰祭では、市内小学校児童による剣舞などが披露されたほか、二本松少年隊作文・感想文コンクール表彰式が行われました。

少年隊の命日にあたる29日には、二本松少年隊墓前祭が行われ、少年隊士の冥福を祈りました。



作文・感想文コンクール最優秀賞を受賞した
大河内麻衣さん(小浜中・左から2人目)
安齋瑠亜さん(川崎小・左から3人目)



舞踊「二本松少年隊」(二本松南小)



居合(岳下小)



剣舞「二本松少年隊を弔う」(二本松北小)

法務大臣からの感謝状

社会を明るくする運動に尽力



元保護司の大藤務さん(成田日向)が法務大臣から感謝状を贈呈され、8月5日、その報告のため市役所を訪れました。大藤さんは、長年培った卓球の経験を活かし、平成23年から福島少年鑑別所においてスポーツを通じた支援に携わっています。



市内で事前合宿

二本松から東京オリンピックへ



7月9日のクウェート国選手団(競泳)を皮切りに、クウェート国、デンマーク王国の選手団が東京オリンピックに向けての事前合宿のため、二本松を訪れました。

コロナの影響で、交流方法等の制限はあったものの、地域の皆さんや各競技団体の皆さんの協力によって練習環境を整え、温かい「おもてなし」で迎えることができました。事前合宿を終えた選手団の皆さんは、オリンピック選手村へ移動し、それぞれの競技でベストを尽くしました。



競泳：クウェート国
(東和中学校)



射撃：クウェート国
(総合射撃場)



空手：クウェート国
(城山総合体育館)



カヌー：デンマーク王国
(阿武隈漕艇場)